

有田町 社協だより

●ボランティアだより●

第79号

令和元年7月号

発行／社会福祉法人
有田町社会福祉協議会

- 本所
〒844-0027
有田町南原甲664番地4
TEL0955-41-1315
 - 西有田支所
〒849-4153
有田町立部乙2462番地2
TEL0955-46-4733
- 印刷／(有)大宅印刷



子育て支援「ちろりん村」 七夕まつり

「元気なよい子になりますように!」

令和元年7月2日



もくじ

平成30年度有田町社協が取り組んだ事業概要を紹介します P2・P3
 ご芳志ありがとうございます・有田町社協フードバンク事業からお礼とお願い P4
 地域福祉活動事業助成金を交付しました・助成団体活動紹介 P5
 令和元年度有田町社会福祉協議会会費のご協力をお願いします・金婚式を迎える方へ
 社協出前講座開催地募集中 P6
 脳のいきいき教室スタート、第1回家族介護教室開催、日本赤十字社会費お礼 P7
 有田町社協から今後の催し物をお知らせします、理事会・評議員会だより P8



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

平成30年度有田町社協が取り組んだ事業の概要を報告します。
町民の方の多大なご理解とご支援に感謝申し上げます

■地域福祉活動計画を基本に、ボランティアの育成や地域ネットワークの強化に取り組み、積極的に地域に出向き、地域住民との協働により、困難な課題にも取り組み、地域福祉と在宅福祉の推進に努めました。

1 地域福祉活動の推進

- ①地域福祉活動計画の継続実践
- ②地域福祉活動事業への助成 18団体
- ③福祉のつどいの開催2月3日、参加者約 500名
- ④地区座談会の開催 2地区
- ⑤福祉ネットワーク会議の開催 2回

2 ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンター運営事業
- ②傾聴ボランティアスキルアップ講座開催5回
- ③高齢者サロンリーダー養成講座開催23回
- ④ボランティア登録74団体、活動保険加入手続き、保険給付申請支援
- ⑤ボランティア連絡協議会運営支援
- ⑥町民災害ボランティアセンター事業
(会員の募集110名、災害訓練1回、備品の整備)
- ⑦西日本豪雨災害・広島県坂町災害ボラセン運営支援に社協職員2名派遣
- ⑧学校ボランティア育成事業
小・中・高全7校

3 相談援助活動の推進

- ①心配ごと相談・介護相談・法律相談所の開設 47件利用
[第3火曜日・10時～16時 社協会館]
- ②福祉サービス利用援助事業(あんしんサポート)の実施[利用者10名、生活支援員2名]
- ③福祉サービス苦情解決 苦情1件

4 広報・啓発活動

- ①社協だよりの発行 年6回
- ②福祉情報『かわらばん』発行 年3回
- ③社協出前講座 全11回開催
- ④ホームページの公開
- ⑤小学校での福祉体験教室開催 4回

5 高齢者福祉の推進

- ①福祉センター「ふれあい」、老人福祉センター「ちとせ」の利用促進、趣味活動支援
- ②独り暮らし高齢者のつどい 11/6開催
- ③赤い羽根ニュースポーツ大会11/21開催

- ④米寿・金婚夫婦該当者への記念品贈呈
- ⑤老人クラブ連合会スポーツ大会支援
- ⑥高齢者サロン開催支援 30地区延べ277回

6 児童・母子福祉の推進

- ①子育てサロン「ちろりん村」開催
月4回(第1～第4火曜日「ちとせ」にて)全48回…延べ367組・837名参加
- ②サマースクールきらきら開催
夏休み期間(7月21日～8月31日)月曜～金曜、小学1年生から4年生までの29名預かり
- ③チャイルドシート貸出事業39台保有 年258件
- ④親子で有田の町をトコトン知ろう事業
年5回開催
- ⑤小学新一年生へ防犯ブザー贈呈 162名へ
- ⑥遺児入学祝金支給事業 4名へ支給

7 障害者福祉の推進

- ①各種障害者団体へ社協会議室の提供
- ②伊西地区なかよし運動会10/6台風接近で中止

8 低所得者福祉事業

- ①有田町社協 福祉資金貸付・償還業務
- ②佐賀県社協 生活福祉資金貸付受付・償還業務
- ③生活相談員の設置・関係機関との連携39件扱
- ③社協フードバンク事業
食料提供者35名、食料支援者(困窮者)6名
フードバンクの食品を使って子ども食堂開設
12/22

9 介護予防事業・生活支援事業

- ①配食サービス事業(月～金 夕食弁当)
3,412食配食、同時に安否の確認
- ②介護予防教室(フレッシュくらぶ)事業
(月～金 週9回開催 運動・栄養・口腔ケア)
- ③脳のいきいき教室(脳トレ)の開催
5月～11月 全25回、延べ493名参加
- ④スポーツ吹矢教室 月2回開催 303名参加
- ⑤ヤングシニア体操教室(65歳～75歳対象)
- ⑥地域音楽ボランティア養成講座 8回開催
- ⑦外出支援事業(ふれあい移送サービス・特殊車輛での医療機関への送迎)
登録者9名 延べ74回利用
- ⑧在宅サポート事業(介護保険外の訪問介護、通所介護サービス)登録者16名
- ⑨家族介護教室(年4回開催)
- ⑩認知症予防講座(20回で開催)

- ⑪認知症支援推進事業（訪問支援活動）102回
- ⑫認知症サポート事業（認知症を理解する講座）
- ⑬地域支援「まごの手事業」ちょっとした困りごとの相互助け合い事業
サポーター11名登録、利用会員6名登録
- ⑭買い物支援事業（月2回、利用者8名、47回）
- ⑮片付け支援 3件支援
- ⑯福祉用具貸出事業〔車いす、電動ベッド他〕
- ⑰地域包括支援センターとの連携（職員の出向）

10 在宅介護支援センター事業

在宅高齢者の実態把握及び訪問、保健福祉サービスの紹介、福祉に関する総合相談、福祉関係機関との連携、家族介護教室の企画実施 年間相談件数：337件

11 介護保険事業

- (一)指定居宅介護支援事業（ケアマネジメント）
介護サービスを利用するにあたって、ケアプランの作成、介護認定申請代行、給付管理など。
介護支援専門員9名 月平均利用者：262名
- (二)指定居宅サービス事業
- ①指定訪問介護事業【ホームヘルプサービス】
利用者宅訪問による身体介護・生活支援
月平均利用者 100名
- ②指定訪問入浴介護事業
利用者宅訪問による入浴車でのお風呂介助

月平均利用者 2名

- ③指定通所介護事業【デイサービス】
・デイサービスセンター「やすらぎ」と「くつろぎ」を経営
月平均利用者 を124名
送迎、健康チェック、入浴、給食、運動、レクリエーションなどを提供。

12 障害者自立支援事業

- ①指定障害福祉サービス等事業【ホームヘルプサービスの実施】 家事援助。
月平均利用者 10名

13 施設の管理運営

- ①福祉センターふれあいの受託運営
- ②老人福祉センターちとせ及びいこいの広場の指定管理運営

14 共同募金有田町支会事業

- ①運営委員会及び配分委員会の開催
- ②赤い羽根共同募金運動 10月1日から【戸別・法人・団体・街頭・資材・イベント・学校募金など】実績5,044,674円
翌年度、実績の約7割が有田町社協に配分
- ③災害義援金の募集（熊本地震他5件）

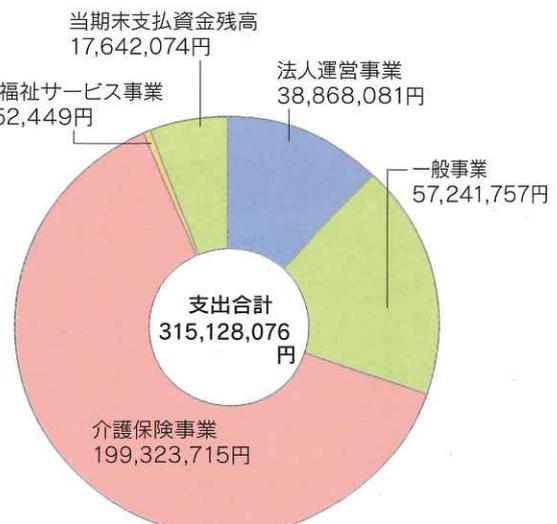
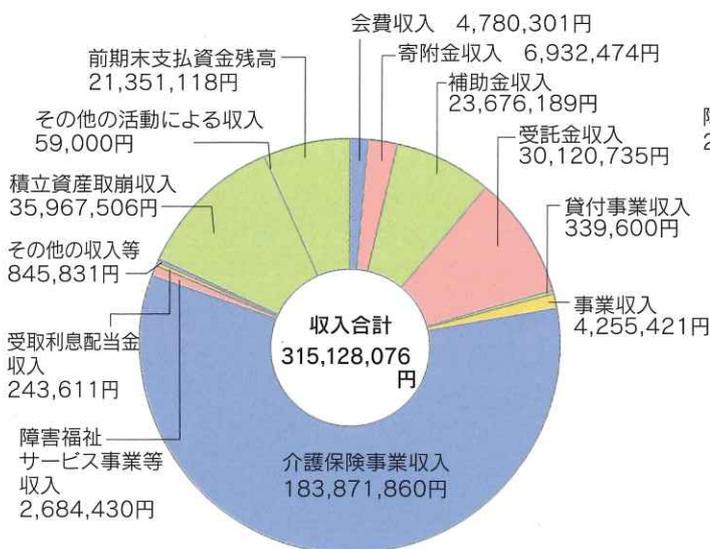
15 日本赤十字社有田町分区事業

- ①日赤会費募集 5月1日から【戸別・法人等】
実績額：2,853,920円 全額佐賀県支部へ
- ②災害義援金の募集（東日本大震災他4件）

平成30年度

有田町社会福祉協議会収支決算

(単位：円)



ご芳志ありがとうございます。

【寄付金の公表について】

有田町社会福祉協議会では、町民の皆様からいただいた寄付金(香典返し等)については、寄付をいただく際に、寄付申込書にて寄付なされる方の意思をお伺いしております。

有田町社協としては、寄付者の意向を尊重し、寄付申込書にしたがって、下記のような公表をさせていただきます。

- ① 寄付者名・地区名、物故者名、金額全て載せてもいい。
- ② 寄付者名・地区名、物故者名までは載せて、金額は載せなくてよい。
- ③ 全て載せなくてもよい。

町民の皆様のご理解を賜りますようお願いいたします。



皆様からいただきました貴重な浄財は社会福祉事業に幅広く使わせていただいております。

(寄付者にその意向をお尋ねした結果、一部記載がないところがあります。)

香典返し

【自 R 1. 5. 1 ~ 至 R 1. 6. 30】

寄付者名	地区	物故者名	金額
中島 増治 様	大木宿	文 子 様	50,000円
川崎一二三 様	北川内	勝 馬 様	30,000円
岩永 純子 様	仏ノ原	正 勝 様	30,000円
田代美智子 様	丸尾	正 人 様	30,000円
木寺 吉孝 様	仏ノ原	正 隆 様	100,000円
梶原三枝子 様	戸矢	俊 雄 様	50,000円
嶋田ユイ子 様	戸杓	英 夫 様	50,000円
松永 道子 様	広瀬	次 男 様	50,000円

寄付者名	地区	物故者名	金額
吉嶋 敏夫 様	本町	笹 子 様	寄付者のご意向により 金額は載せておりません
大屋ミツノ 様	広瀬山	信 壽 様	
綱谷 寿代 様	下本	宇 司 様	
大屋 隆史 様	広瀬山	智 子 様	
山口 貞次 様	上内野	キ ヨ 様	
池田 隆義 様	大木宿	トミ子 様	
榑崎 弘子 様	上幸平	文 子 様	
空閑瀬津代 様	南原	謹 治 様	
金子 栄子 様	上内野	保 様	
藤 スエ子 様	山本	隆 様	
金子 久子 様	下山谷	健 治 様	

◆有田町社協フードバンク事業からお礼とお願い◆

昨年度から社協フードバンク事業を開始し、これまでに述べ39名の方から食料品のご寄付をいただきました。皆様のご支援、ご協力誠にありがとうございます。

この善意を基に、ご相談のあった9名(世帯)に対し食料品の無償提供をさせていただきました。

ご利用者からも感謝の言葉をいただいております。

なお、この食料品を活用させていただき、子ども食堂「社協オレンジ食堂」も開催することがで

きました。

このオレンジ食堂も、この夏8月3日(土)に第2回目を開催予定です。

引き続き食料品のご寄付をお待ちしております。

特に希望する食料品:缶詰め・カップ麺・インスタント食品・レトルト食品など。ご協力よろしくお願い致します。



地域福祉活動事業助成金を交付しました。

赤い羽根共同募金の配分金を財源とした「地域福祉活動事業助成金」を5月17日開催の認定審査会の承認を得て、18団体に1,086,000円を助成しました。助成金の交付を受けた団体は次のとおりです。

活動助成団体	助成金額	活動内容
有田小学校	30,000円	花いっぱい運動(花苗、土、肥料購入)、江越禮太先生の墓碑清掃活動
有田中部小学校	30,000円	花いっぱい運動(花苗、土、肥料購入)、校外清掃活動、老人施設訪問
曲川小学校	30,000円	花いっぱい運動(花苗、土、肥料購入)、通学路の清掃活動
大山小学校	30,000円	花いっぱい運動(花苗、土、肥料購入)、通学路の清掃活動
有田中学校	15,000円	募金ボランティア(24時間テレビ、赤い羽根)、老人保健施設へ年賀状
西有田中学校	30,000円	西中生による町おこし(夢ハンカチ運動)、西有田の良いところ発信
有田工業高校	15,000円	学校周辺～有田駅までの清掃活動。花いっぱい運動プランター設置
消費者グループ協議会	30,000円	秋の陶磁器祭り、雛の祭り等イベント時の乳幼児連れ家族休憩所、授乳室の設置とおもてなし。
図書室おうえんだん	31,000円	たなばたまつり、しおりコンテスト開催、福祉のつどい、女性フェスタ参加
有田町老人クラブ連合会	200,000円	老連女性部活動費(料理教室、手芸教室、研修会)、高齢者スポーツ大会
有田町身体障害者福祉協会	290,000円	福祉大会(全国、九州、県大会)参加、障害者相談、指導事業、県身障者スポーツ大会等スポーツ行事参加、身障会機関紙「すまいる」発行、施設・事業所等視察見学等
ひまわりクラブ	60,000円	障がいがあっても地域で楽しく生活するためには～開催 ・講演会、集団セッション(障がい特性を知る。接し方・支援の仕方を学ぶ)
有田町地域婦人会	35,000円	健康と生きがい作り「高齢者・障がい者・婦人会グランドゴルフ大会」
有田町ボランティア連絡協議会	70,000円	24時間テレビ募金活動、はばたけボランティア参加、会員スキルアップ研修(他町ボランティアとの交流)、事務費など
傾聴ひびきの会	30,000円	傾聴活動交通費(利用者宅、施設を訪問し傾聴をする)会員研修、運営事務費等
有田劇団 美田ん中	30,000円	寸劇上演・訪問活動(小道具化粧品代、電気代、交通費)
ボーイスカウト有田第1団	90,000円	地域社会の建設を担う子どもの健全育成 ・救急救命訓練、炊き出し訓練 ・清掃活動(黒髪山、江越禮太先生の墓地清掃)、空き缶拾い
赤絵ワールド	40,000円	やきもの絵付け体験交流(高齢者・外国人)陶芸教室 お茶のみ公民館(デイ見学、有田を知る有田めぐり、国際交流雛祭り)
18団体	1,086,000円	

図書室おうえんだん

6月30日(日)、有田町町民ホールにおいて、令和元年度の「七夕まつり」と「しおりコンテスト」を開催。

町内の子もたちや家族連れなどたくさんの町民が訪れ、願い事を書いた短冊を笹竹に飾り、町民ホールの天井まで届くような七夕飾りができました。

図書室おうえんだんは、多くの皆さんが日頃から読書に親しんでもらい、西図書館・東図書館に多くの方が足を運んでもらえるよう、イベントを通してのボランティア活動を行っています。
会員数：7名



助成団体活動紹介

傾聴ボランティア「ひびきの会」

傾聴ボランティア養成講座を受講した会員が、ひとり暮らし高齢者や障がいを持った方、町内の介護事業所(特別養護老人ホームやデイサービスなど)の利用者を訪問し、その方の話を耳を傾けて聴き、共感し、話をする人の心の安らぎを感じてもらえる活動をしています。

現在、25名の会員で構成し、月1回例会を開いて訪問先の予定表の作成や活動上の悩みやアイデアを出し合い、楽しくやりがいのあるボランティア活動に努めています。

- * 訪問先
施設9箇所 個人4人
- * 月訪問延べ回数
約15回



令和元年度 **有田町社会福祉協議会会費のご協力をお願いします**

日頃より有田町社会福祉協議会の事業、運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会では、「暮らしに満足、有田よか町計画」を基本理念とした、地域福祉活動計画の実践により、住民一人ひとりが幸せを実感できるような「福祉の町づくり」を目指し、地域福祉活動の充実強化に取り組んで参ります。

今年度も、社会福祉協議会の活動に賛同いただき、会費納入に特段のご協力をお願い申し上げます。

社協会費は、どんな事業に使われるの？

♥ **地域福祉活動に関する事業**

- 相談事業
- 福祉資金貸付事業
- 地区座談会
- 社会福祉事業助成
- 民生委員活動支援
- 罹災見舞金
- 福祉教育事業
- 包括的支援ネットワーク事業



♥ **児童母子福祉・老人福祉障がい者福祉に関する事業**

- 子育て支援「ちろりん村」
- チャイルドシート貸出
- 高齢者サロン事業等



その他、地域福祉を推進する事業に幅広く使われます。

- **一般会員** 一世帯当り 年間六百元以上
- **特別会員** 年間五千元以上
- **団体会員** 年間三千元以上
- **賛助会員** 年間二千元以上

◆ **会員の特典**

福祉用具やチャイルドシートを無料で借入れができたり、社協が主催する各種行事に、会員価格での参加ができます。

◆ **会費納入封筒が回収されずお手元にある方は、社協の職員が伺いますので、ご連絡をお願いします。**

☎ 41-1315



『社協出前講座』開催地募集中!!

高齢になっても、活き活きとした生活を続けるには、元気なうちから認知症予防の取り組みが必要です。具体的な取り組みを図るため、有田町社協では、令和元年度の出前講座を開催します。

講話内容に詳しい社協職員が、地区公民館に出向いて、解りやすくお話をします。

講座の内容

- ① 認知症の理解とその予防
- ② 生活支援に関する事業
- ③ 高齢者の健康づくり など。

* 講師料は無料です。
* 地区の老人クラブ、区民の集会などを利用して1時間程度の講話

● 希望の日時を **有田町社協(☎41-1315)**へご連絡ください。(開催日時等対応できない場合もあります。要相談)

金婚式を迎えるご夫婦へ

金婚式を迎えるご夫婦へ、社会福祉協議会から記念品を贈ります。

該当するご夫婦は、直接社会福祉協議会へ電話か窓口でお申し込みください。

※該当されるご夫婦であっても、申し込みがないと対象になりませんので、ご注意ください。

記

- 該当者 昭和44年1月1日から 同年12月31日までに婚姻した夫婦
- 申込期限 ▼ 7月26日(金)
- 申し込み・問合せ先 ▼ 有田町社会福祉協議会本所 電話 41-1315

脳のいきいき教室

今年度も和やかにスタート

毎年好評をいただいております認知症予防・脳トレ教室「脳のいきいき教室」が5月20日からスタートしました。受講希望者が多く、今年はこのクラスを開設し、午前と午後に分かれて開催しています。

楽しく、遊びながら脳トレができる教材を使用したり、テキストやプリントを使って脳の活性化を図ります。

問題に取り組むときは皆さん真剣さながら、おしゃべり厳禁、声を掛けるのもためらうほど集中しておられます。「今日もよく頭使った〜！」と週に1回の脳トレトレーニングを楽しみながらがんばっておられます。

5月から11月まで毎週月曜日の開催で、期間限定ですが、脳トレ勉強の他に、口腔ケア教室、介護予防教室、栄養教室等も計画しています。



第1回

家族介護教室を開催

有田町社協在宅介護支援センター主催

6月20日、第1回「家族介護教室」を開きました。前半は、「福祉用具の選び方、上手な活用の仕方」という内容で、福祉業者のサンライフの大家さんに、在宅生活を送る中で利用できる福祉用具の種類、利用の仕方等を説明と実技をしていただきました。改良された福祉用具を目の前で見ただけからは、その機能や快適性に感嘆の聲が聞かれました。

後半は、有田町社協介護支援専門員の筒井が、高齢社会の中で、いつまでも元気で在宅生活を送るための毎日の過ごし方、認知症にならないために気をつけること、また町内の福祉施設の紹介等の話をしました。

在宅介護支援センターは、

家族が在宅介護をする上で、いかに介護負担を軽くできるか、要介護者の方も少しでも快適に自宅生活ができるかなど、家族介護の支援をしています。



日本赤十字社会費募集にご協力ありがとうございました

5月の赤十字運動月間を中心に、町内各家庭や会社・事業所または個人の方に、赤十字の活動財源となる寄附金、普通会費、特別会費の納入を呼び掛けたところ、多大なるご理解と協力を賜り、おかげで、総額3,055,680円の会費が集まり、日本赤十字社佐賀県支部に全額送金納付しました。

佐賀県支部では、県内からの会費を財源として、国内・国外の災害救護救済活動、医療事業（唐津赤十字病院の経営）、血液事業（献血の推進）、救急法、水上安全法等の講習会開催、赤十字ボランティア・青少年赤十字の育成などを行っています。



【有田町での主な活動】

- ① 赤十字防災セミナー
- ② 国内外で災害発生時の義援金募集
- ③ 町内での災害罹災世帯への見舞金品の贈呈



社協から催しものをお知らせします



行事名	期日/場所	内容
心配ごと相談	8月20日(火) 10:00~12:00 有田町社協会館相談室	民生委員児童委員(2名)による 福祉総合相談受付(相談無料、秘密厳守)
法律(弁護士)相談	8月20日(火) 13:00~16:00 9月17日(火) 13:00~16:00 有田町社協会館 相談室	弁護士により、財産相続、金銭貸借、 離婚問題、多重債務など法律に関する 相談に応じます。 (要予約、相談無料、秘密厳守)
介護相談	9月17日(火) 10:00~12:00 有田町社協会館 相談室	社協在宅介護支援センター ケアマネジャー (相談無料、秘密厳守)
サマースクール ☆きらきら☆	7月22日(月)~8月30日(金) 月曜日~金曜日 8:00~17:15 主会場;天神公民館(8区)	共働きの家庭で小学校1年生~ 4年生までの児童26名を預かり、 夏休みを安全に楽しく過ごすための 支援をしています。 [利用者は決定済み]
傾聴スキルアップ講座	1回目 9月10日(火) 2回目 9月20日(金) 3回目 9月26日(木) 13:30~15:00 有田町社協会館 会議室	話を聴くことで心をケアする "傾聴"。聴き上手になるために スキルアップ講座を開催します。 全3回の講義を計画しています。 参加費:無料
24時間テレビ チャリティー募金活動	8月25日(日) ①セブンイレブン有田駅前店(本町) 11:00~15:00 ②スーパーウエスト(外尾山) 11:00~17:00 ③Aコープブリス店(立部) 11:00~17:00	有中生、西中生、有工生(インター アクト部)、ボランティア会員、社 協職員により、左記3カ所にて、募 金を呼びかけます。 暑い中での募金活動ではありますが、 皆様のご協力をお願いします!

理事会・評議員会だより

平成30年度の社協事業実績と収支決算が
6月13日の定時評議員会で審議承認を得、
確定しました。

また、役員(理事及び監事)の任期満了に
よる改選で、新しい役員が次のとおり選任さ
れました。

【理事の部】(敬称略)

会長 上瀧幸二〔学識経験者〕
副会長 松尾利興〔老人クラブ連合会長〕
理事 原口 誠〔総区長会会長〕

〃 松尾佳昭〔有田町長〕

〃 福島スミ子〔地域婦人会会長〕

〃 道津 功〔民生委員児童委員協
議会会長〕

〃 森山晃樹〔同朋保育園園長〕

〃 松永俊和〔ボランティア連絡協
議会会長〕

〃 栗山 昇〔教育委員会教育長〕

〃 以上9名

【監事の部】

監事 森日出生〔有田町監査委員〕

〃 立部正則 一 〃 一

〃 以上2名

役員の任期

令和元年6月13日から令和2会計年度にか
かる定時評議員会終結のときまで、約2年間
となります。